

むすび丸だより

～みやぎの観光復興情報 Vol.18～



復興へ
頑張ろう!
みやぎ

<http://www.pref.miyagi.jp/kankou/musubimaru/letter/>

平成23年10月26日 宮城県観光課発行



乗り越えよう！共に サン・ファン・パウティスタ出帆記念イベント(石巻市)

東日本大震災により、宮城県慶長使節船ミュージアムは大きな被害を受けました。しかし復元船サン・ファン・パウティスタは、損傷を負いながらも津波に耐え、ドックにその雄姿を留めています。

今年2011年は、支倉常長ら慶長遣欧使節団が太平洋を渡るきっかけとなった、スペイン大使ビスカイノと伊達政宗の出会い、宮城とスペイン、メキシコが交流を始めてからちょうど400年目にあたります。出帆記念日(10月28日)にあわせ、10月29日(土)に出帆記念イベントが地域の皆さんとサン・ファン館の力を合わせて開催されます。震災以降、再開の第一歩となるイベントです。

スペイン友好記念の植樹や、常長の足跡をたどる写真展など内容は盛りだくさん。また、地域の協力を得て第85回サン・ファン感謝デー「サン・ファン復興祭り」も復活し、新米や野菜の無料配布、イベントステージなども予定されています。

復興への起点となるイベントにぜひ皆様も御参加ください。たくさんの皆様のお越しをお待ちしております！

●日時：10月29日(土)10:00～16:00

(パークイベントは14:30まで)

●場所：宮城県慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館)及びサン・ファンパーク

※注意

宮城県慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館)は東日本大震災の影響により、休館中です。10月29日(土)のみ展望棟を一部開放します。

なお、ドック棟及び復元船の見学はできませんのでご注意ください。

■公益財団法人慶長遣欧使節船協会 / サン・ファン感謝デー実行委員会事務局

TEL: 0225-24-2210 <http://www.santjuan.or.jp/>



希望を灯す松島の光(松島町)

晩秋の松島の風物詩『松島紅葉ライトアップ』が今年も開催されます。屋の松島とはまた異った幻想的な雰囲気の中、美しい紅葉を堪能することができます。円通院では、東北芸術工科大学協力による「秋の蜩」の光と生演奏の芸術的な饗宴が楽しめます。人気スポットの「心字の池」に映る紅葉は、心を奪われる美しさです。

瑞巖寺の『瑞巖寺灯道「秋」』では、ろうそくで灯された参道が浮かび上がり、神秘的な雰囲気に包まれます。また、期間中の毎週土・日曜日には、中央棧橋に停泊中の遊覧船内でミニコンサート『松島の月 船上ライブ』も開催され、松島湾を照らす月明かりと音楽が楽しめます。秋の夜長のひととき、美しい紅葉と幻想的な雰囲気に包まれた松島を、ぜひ御覧ください。

◆『松島紅葉ライトアップ2011』『瑞巖寺灯道「秋」』

●日時：10月29日(土)～11月23日(水・祝)

17:00～21:00(円通院夜間拝観は17:30～21:00)

●場所：円通院、瑞巖寺洞窟群、比翼塚・三聖堂、天麟院、観瀾亭

●料金：円通院夜間拝観：一般500円、小・中200円

◆『松島の月 船上ライブ』

●日時：10月29日(土)～11月20日(日)間の毎週土・日曜日

18:00～20:30

●場所：松島湾遊覧船内

●料金：無料

■(社)松島観光協会 TEL: 022-354-2618 <http://www.matsushima-kanko.com>





地域の魅力を再発見！産業まつり開催！

地域の農・林・水産・商・工が一堂に会す産業まつりが県内各地で目白押しに開催されます。今年は復興をテーマに開催され、地域の魅力や底力を感じることができる企画が盛りだくさんです。ぜひ、県内各地の産業まつりにお出かけください。

◆東日本大震災復興祈念・市制施行40周年記念いわぬま健幸・産業まつり (岩沼市／ハナトピア岩沼 岩沼市勤労者活動センター)

注目は秋の収穫祭でお馴染みの無料千人鍋。地元企業を紹介するテント市、健幸まつり、にこにこ保育展、環境にやさしいマイバック作り等、お楽しみコーナーも充実。

●日時：10月29日(土) 10:00～15:00

■岩沼市商工観光課 TEL:0223-22-1111

◆まつしま産業まつり～KIZUNA2011～(松島町／松島町中央公民館駐車場)

農林水産物、商工業製品の展示販売やPRコーナー、アトラクションなど、松島の絆を感じられる一日です。

●日時：10月29日(土) 9:00～14:00

■松島町産業観光課農林水産班 TEL:022-354-5707

◆2011栗原市産業まつり くりはら発 元気宣言！～水と緑の再生～ (栗原市／栗原市栗駒岩ヶ崎馬場通り他)

栗原市内の全ての産業が集う祭典。企業紹介や地場製品の販売、ステージイベントなど、栗原の全てを楽しむことができます。また、30日(日)には、奥州・仙台おもてなし集団「伊達武将隊」も応援に駆けつける予定です。

●日時：10月29日(土) 10:00～16:00

30日(日) 10:00～14:30

■栗原市田園観光課 TEL:0228-22-1151

◆かほく産業まつり(石巻市／メディアシップ)

ビンゴ大会、鮭のつかみどり大会、お楽しみ抽選会、もちつき大会など、楽しい企画が盛りだくさんです。

●日時：10月30日(日) 9:30～15:00

■かほく産業まつり実行委員会(河北総合支所地域振興課内) TEL:0225-62-2114

◆2011美里町産業復興祭～踏み出そう一歩前へ～(美里町／小牛田駅周辺)

和太鼓などのステージの他、仙台牛や沿岸地域の特産品などを販売し、美里町から復興に向けて力強く踏み出そうというイベントです。

●日時：10月30日(日) 10:00～15:00

■おんべこ活性化推進協議会(美里町商工観光室) TEL:0229-33-2151



七ヶ宿湖一周ウォーキング 2011 秋を堪能しよう！

秋空の元で水源の町七ヶ宿を歩いてみませんか。19年の歳月をかけて完成した県内一大きいダムである七ヶ宿ダム。その周囲12kmを紅葉を見ながら歩くことができます。自分の足と目で七ヶ宿の雄大な自然を感じられるイベントになっています。

自然を堪能した後は、ゴール付近で特製の「きのこ汁」によるおもてなしがあり、特産品の販売も行います。この機会に、ぜひ七ヶ宿の自然の恵みを歩いて堪能してみたいはいかがでしょうか。

●開催日時：10月29日(土)

8:50(スタート)～13:00(予定)

●参加料：一人 1,000円

●募集人数：先着300名

●集合場所：七ヶ宿ダム自然休養公園

●受付時間：7:50～8:40

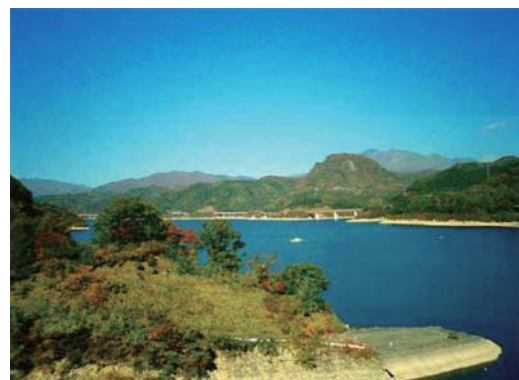
※参加には“事前申込み”が必要となります。

電話またはFAXにて七ヶ宿町観光協会までお申し込みください。

※雨天決行ですので、雨具などをご持参下さい。

※昼食は各自でご準備してください。

■七ヶ宿町観光協会 TEL:0224-37-2177・FAX:0224-37-2468





豪華絢爛！菊の祭典開催中(柴田町)

船岡城址公園を会場に、柴田町の秋の風物詩「みやぎ大菊花展柴田大会」(第33回宮城県大菊花展・第42回柴田町菊花品評会・第23回全菊連宮城県支部競技花大会)が開催中です。

県内の愛好者が自慢の作品を出品しており、色とりどりの2,600鉢以上の菊が会場内を埋め尽くす様子はまさに豪華絢爛です。

大会期間中は、菊づくり教室や大正琴、口笛演奏、雀踊りなどの様々なイベントも併せて開催予定です。

今年は特に「東日本大震災の復興への支えあい」をテーマに、柴田町から元気を強力に発信していきます。愛好者の皆さんが震災の影響を受けながらも、丹精こめて育てた菊の美しい姿をぜひご覧ください！

●日 時：10月20日(木)～11月13日(日) 9:00～16:00

●会 場：柴田町船岡城址公園

●入場料：大人 200円・小人 100円

■(社)柴田町観光物産協会 TEL: 0224-56-3970

■柴田町商工観光課 TEL: 0224-55-2123

■柴田町ホームページ <http://www.town.shibata.miyagi.jp>



仙台の新しい町歩きスポット 仙台簞笥歴史工芸館(仙台市)

伝統の仙台簞笥を、さまざまな角度からながめ楽しむことのできるまちかど博物館、「仙台簞笥歴史工芸館」が本町家具の町に9月22日オープンしました。江戸時代の簞笥の原型から現代の簞笥まで、型・金具などから時代による仙台簞笥の変遷を見ることができます。

「JAPANブランド」として海外展開を図って産み出されたワインセラー等も展示されてます。

伝統に裏打ちされた巧みな技と新しい技術や感性によりデザインされたこのワインセラーは一見の価値あります。

最寄り駅は仙台市営地下鉄広瀬通駅ですが、JR仙台駅から徒歩圏にありますので、是非お気軽にお立ち寄りください。仙台の伝統文化の新しい発見があるかもしれません。

◆仙台簞笥歴史工芸館

●開館時間：10:00～17:00

●場 所：ユノメ家具百貨店本店(4F) 仙台市青葉区本町2丁目7-3 TEL/FAX: 022-225-8368

■仙台簞笥協同組合 <http://www.sendai-tansu.com/>



「JAPANブランド ワインセラー」



女川復活ののろし！野外音楽フェスを開催！(女川町)

世代を超えて心をつなぐ音楽の力で、「今頑張っているすべての人に元気と勇気を与え、女川全体を盛り上げよう！」と次代を担う女川の若者達が立ち上がりました。

ヒップホップ、ポップス、アカペラのほか、郷土芸能の獅子振りや潮騒太鼓など、様々なジャンルのステージが繰り広げられます。イベント名の「GAREKI(我歴)」には、「この女川の地に新たな歴史を刻んでいきたい」との思いが込められています。町は今、工場や商店の再開、マリナル女川おさかな市場の仮設店舗オープンなど、活気あふれる女川の復活に向けて、一步一步前進を続けています。新たな歴史を刻みゆく女川へ、ぜひお越しください！

※駐車場には限りがあります。お車をご利用の方は、極力乗り合わせてお越しください。各地から無料のシャトルバスも運行していますので、詳しくはホームページをご覧ください。

◆「GAREKI(我歴) stock in 女川～福興編～」

●日時：10月30日(日) 10:00(開場)～16:00 ※雨天決行

●会場：女川町総合運動場陸上競技場

■女川福幸丸(GAREKI(我歴) stock in 女川～福興編～実行委員会)

TEL: 080-5570-2302(担当佐藤: 午後6時以降) E-mail: o_f@onagawa-fkm.com

<http://www.onagawa-fkm.com/>





みやぎ・おおさき『絆』プロジェクトの旅で宮城を元気に！（大崎市）

大崎地域を旅して、みやぎを元気にする「みやぎ・おおさき『絆』プロジェクト」が実施されています。緊急雇用創出事業として北部地方振興事務所が旅行会社に委託しているプロジェクトで、順次、バスツアーが行われます。

東日本大震災による被災者生活支援や大崎地域の震災復興（幸）・観光産業の振興を目的としていますので、ツアーに参加して、宮城や大崎地域を元気にしましょう！

11月上旬に実施されるツアーは次のとおりです。ボランティアで漁師さんのお手伝いをしたり、紅葉を楽しんだり、地酒を味わったりして、新たな発見・体験をしてみませんか？

◆いってみっぺ！宮城を元気に！ 海と山の復興応援ツアー

- 出発日：11月5日（土） 2泊3日（仙台駅発着）
- 内 容：唐桑養殖復旧ボランティア、鳴子奥の細道ウォーキング等
（1泊目：国民宿舎からくわ荘、2泊目：鳴子温泉 弁天閣）
- 参加費用：28,000円／一人
- 募集人員：40名

■名鉄観光サービス株式会社仙台支店 TEL：022-267-0211

<http://www.pref.miyagi.jp/nh-sgsin/kizunaPJ/karakuwa111105.pdf>



「養殖ボランティアの様子」

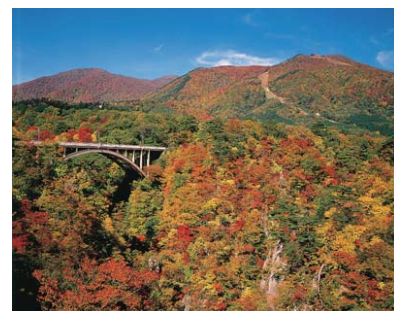
◆Go！Go！おおさき発見ツアー

「紅葉の地酒と蕎麦をめぐる旅（古川・岩出山編）」

- 出発日：11月4日（金） 日帰り（仙台駅発着）
- 内 容：寒梅酒造（見学・試飲）、もみじ野（手打ちそばの昼食）、
鳴子峡散策、温泉入浴
- 参加費用：5,500円／一人
- 募集人員：15名

■株式会社インターサポート TEL：022-214-6115

<http://www.pref.miyagi.jp/nh-sgsin/kizunaPJ/gogo111104.pdf>



「鳴子峡の紅葉」



秋の紅葉情報（紅葉と滝の競演。秋保大滝、滑津大滝）

流れ落ちるダイナミックな滝とそれを覆うような鮮やかな紅葉が美しいスポットを二箇所ご紹介します。

秋保温泉郷の大滝不動尊の境内にある、日本三名瀑の一つとされる「秋保大滝」。滝見台からは、高さ55m、幅6mから落ちる大滝の様と、モミジ、カエデ、イチヨウの色鮮やかな景色が見渡せます。また、しばらく閉鎖していた滝つぼへ続く遊歩道も現在は通行可能になり、間近から迫力満点の水しぶきを感じることができるようになりました（冬季は通行止め）。見頃は10月下旬から11月上旬です。



「水音が轟く滑津大滝（七ヶ宿町）」

「滑津大滝」は、蔵王山麓の七ヶ宿ダム上流にある高さ10m、幅30mの滝で、2段になっていることから二階滝とも呼ばれています。名前の由来になった滑床（岩石の河原のこと）は白く美しい凝灰岩で出来ており、そこに渦巻状に落ち込む水しぶきはまるで生き物のような迫力です。滝のすぐ横には階段があり下からとはまた趣の異なる様子が
見られ、マイナスイオンに包まれます。11月上旬くらいまで、ブナ、ナラ、カエデの紅葉が楽しめます。



「展望台から見る秋保大滝（仙台市秋保）」

■秋保温泉郷観光案内所 TEL：022-398-2323 <http://akiusato.jp/>

■七ヶ宿町産業振興課 TEL：0224-37-2177 <http://www.town.shichikashuku.miyagi.jp/>



◆県内各地のイベント情報(10月下旬～)

※  は甲冑バージョンのむすび丸、

 は祭りバージョンのむすび丸が出陣予定です。

- 10月27日(木)～12月12日(月) 9:30～17:00(土・日曜日は19:00まで)
 フェルメールからのラブレター展 (仙台市／宮城県美術館) TEL: 022-221-2111
 観覧料: 一般1,500円(1,400円), 学生1,300円(1,200円),
 小・中学生・高校生800円(700円) ※()内は20名以上の団体料金
- 10月29日(土) 10:00～13:30(9:45集合)※雨天中止
 第13回全日本石投げ選手権大会 (丸森町／阿武隈川丸森橋下流) TEL: 0224-72-2350
 川面に石を投げ、何回跳ねたかを競う「水切り遊び」の選手権です。参加料は600円で昼食付。
- 10月29日(土)～30日(日) 9:00～16:00(30日は15:00まで)
 ふるさとよねやま秋まつり (登米市／道の駅米山, 登米市米山総合支所周辺)
- 10月30日(日) 9:00～15:00
 「技の匠」まるごとフェスティバル(川崎町／川崎町役場前広場) TEL: 0224-84-2111
 川崎町認証の「技の匠」が一堂に会す川崎町をまるごと楽しめるイベントです。
- 10月30日(日) 10:00～15:00
 第8回加美町食の文化祭 (加美町／加美町中新田福祉センター) TEL: 0229-63-6000
- 11月3日(木・祝) 10:00～16:00
 第23回青葉区民まつり (仙台市／勾当台公園・市民広場) TEL: 022-225-7211(内6237)
- 11月3日(木・祝) 9:00～14:30
 2011ふるさと名取秋まつり～復興祭～ (名取市／名取市民体育館前広場) TEL: 022-384-2111
- 11月3日(木・祝) 12:00～16:00
 2011つきだて薬師まつり (栗原市／築館商店街通り・杉薬師瑠璃殿) TEL: 0224-22-1114
- 11月5日(土)～6日(日) 9:00～16:00(6日は15:00まで)
 丸森まるごとふるりの秋 大感謝祭 (丸森町／丸森町役場周辺) TEL: 0224-72-6663
- 11月5日(土)～6日(日)
 松山邑まつり (大崎市／酒ミュージアム) TEL: 0229-55-3322
- 11月5日(土)～6日(日) 9:00～16:00(6日は15:00まで)
 なかだの秋まつり (登米市／登米市中田庁舎ほか) TEL: 0220-34-2313
- 11月6日(日) 8:45～16:00
 第27回色麻町民秋まつり (色麻町／町民体育館ほか) TEL: 0229-65-2111
- 11月8日(火)～9日(水) 11:00～14:00(売り切れ次第終了)
 仙臺鍋まつり (仙台市／勾当台公園市民広場) TEL: 022-275-9140
 仙台地域の特産品を具材として盛り込んだ自慢の鍋が味わえます。
- 11月10日(木)～12日(土) 9:00～16:30(12日は16:00まで)
 鹿島台互市 (大崎市／JR鹿島台駅～昭和通り) TEL: 0229-56-5520
- 11月12日(土) 11:00～18:00
 第10回仙台ゴスペル・フェスティバル (仙台市／勾当台公園円形広場ほか) TEL: 022-762-5742
- 11月12日(土)～13日(日)
 第27回秋の山唄全国大会 (涌谷町／涌谷町勤労福祉センター) TEL: 0229-43-2119
- 11月13日(日) 9:00～15:00
 多賀城・七ヶ浜「大復興祭」～ボッケと収穫祭～ (多賀城市／陸上自衛隊多賀城駐屯地)
 TEL: 022-357-3912

◎お知らせ

仙台・宮城【伊達な旅】復興キャンペーンパンフレット及びイベントカレンダー等に掲載しておりました、11月5日(土)～6日(日)開催予定の「蔵i n g 村田新そばまつり」は、東日本大震災の影響により、会場として予定していた店蔵の修繕が間に合わないため中止となりましたのでお知らせします。

主な観光施設の再開状況・イベント情報は

■みやぎ観光NAV I

■宮城まるごと探訪

<http://www.pref.miyagi.jp/kankou/>

<http://www.miyagi-kankou.or.jp/>





鳴子温泉 “みのり祭” 2011 (大崎市)

東日本大震災で再確認できた鳴子温泉と沿岸部との絆を大事にし、本年の農作物収穫を感謝するイベントが開催されます(里山と湯のまちの2会場で開催)。

鬼首神楽、南三陸獅子踊、雅座、民謡、朗読の鑑賞のほか、体験教室、郷土料理、お土産などのコーナーがあります。震災・日々の疲れを温泉で癒し、沿岸部と交流を深めながら、ローカルな鳴子時間を過ごしてみませんか。

- 日時：11月11日(金)～13日(日) ※11日は前夜祭
- 会場：大崎市鳴子温泉(川渡温泉石の梅、鳴子温泉湯めぐり広場他)
- チケット 2日通し券2,000円、1日券1,000円(小学生以下無料)
※前売券購入の方への特典：先着100名様に鶴巻堂謹製「絵札」プレゼント。
※チケット購入の方への特典：指定の温泉に割引価格(200円)で入浴できます。

■鳴子温泉“みのり祭”2011 実行委員会(山ふところの宿みやま内)

TEL: 0229-84-7641



南三陸町福興市応援号が運行されます(南三陸町)

10月30日に開催される南三陸町福興市にあわせ、仙台駅から南三陸町福興市応援号(バス)が運行されます。

コースは、1泊2日コース(首都圏発のみ)、日帰りコース(首都圏発、東北発)、仙台駅発着のバスのみコースをご用意しております。

南三陸福興市は、地元商店街と町が手を取り合って再び幸せを取り戻し、復興のシンボルとなるイベントとして4月下旬からスタートし、今回で7回目を迎えます。

地域の方と触れ合い、地域で買い物をして、地域のを食べることが復興につながります！ぜひ、便利なこの応援ツアーにご参加ください。

- ☆東京駅発着(10月29日(土)発)一泊二日コース 大人1名22,200円～28,200円
- ☆東京駅発着(10月30日(日)発)一泊二日コース 大人1名21,000円～27,000円
- ☆東京駅発着(10月30日(日)発)日帰りコース 大人1名13,800円、小人1名7,400円
- ☆仙台駅発着(10月30日(日)発)日帰りコース 大人1名2,800円、小人1名2,650円

■えきねっと(JR東日本)「南三陸福興市 応援ツアー」 <http://www.jreast.co.jp/tabidoki/fukkou/>



被災地情報トピックス

- 船岡城址公園に展望デッキが完成 柴田町(10月15日)

震災による影響で約7カ月遅れで、船岡城址公園の展望デッキが完成し、眼下を流れる白石川や「一目千本桜」の白石川堤ととも蔵王連峰を眺めることもできます。満開の桜の前に、色づく蔵王をここから眺めてみませんか。新たな観光スポットの誕生です。

- 南三陸町の仮設魚市場が稼働(10月24日)

南三陸町の志津川漁港の仮設魚市場を開始しました。震災後これまで屋外で行われていた競りが屋根付きの仮設の施設で行われ、午後から始まった初競りには秋サケなど震災後最多の約30トンが水揚げされました。

- アートによる心の支援 卸の街でアートイベント(10月23日)

仙台・卸町で、卸町ART FESTA. 2011が22日、23日の両日開催されました。2009年から始まったこのイベントは、卸町という流通の町を拠点に、関心のある一般の方々に「アートを卸す場所」を提供することを目的の一つとして始まりました。今年は「能-Box」で能と現代美術のコラボレーション企画を実施するなど毎年新しい取組を実施して、卸の街に老若男女が集まるイベントになりました。

むすび丸だより Vol. 18発行

第19号は11月9日(水)発行予定です。



宮城県経済商工観光部観光課

(HP) <http://www.pref.miyagi.jp/kankou/>

(E-Mail) kankou@pref.miyagi.jp

(TEL) 022-211-2824

(社) 宮城県観光連盟

(HP) <http://www.miyagi-kankou.or.jp/>

(E-Mail) info@miyagi-kankou.or.jp

(TEL) 022-211-2822 (宮城県観光情報発信センター)

仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会事務局:

(HP) <http://www.sendaimiyagidc.jp/>

(E-Mail) kankouc@pref.miyagi.jp

(TEL) 022-211-2895